



平成 29 年 8 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社テー・オー・ダブリュー  
代表者名 代表取締役社長兼最高経営責任者  
(CEO) 江草康二  
(コード番号: 4767 東証第一部)  
問合わせ先 執行役員管理本部長兼 CFO  
大谷 栄一  
T E L 03-5777-1888

## 資本業務提携に関するお知らせ

株式会社テー・オー・ダブリュー（以下「TOW」）と株式会社ギークピクチャーズ（以下「GEEK」）は、本日開催の取締役会において、資本業務提携について決議しましたので、お知らせいたします。

### 1. 資本業務提携の理由

近年、生活者の消費の目的は“商品価値から体験価値へ＝モノからコトへ”と変化し、プロモーション業界においては“ブランド体験を設計（デザイン）する”ことが、ますます重要となっております。

そのような環境変化の中、当社は“日本初の体験デザイン・プロダクション※1”を目指すことを中期ビジョンとして掲げ、これまでデジタル・クリエイティブ会社、映像制作会社、PR会社、データ会社などリアル・イベント領域以外の多くの企業との業務提携による協業を推進し、顧客が求めるブランド体験をデザインしてまいりました。

※1 体験デザイン：【データ分析×プランニング×実行 {リアル×デジタル×映像×PR} ×効果測定】のサイクルにより、ブランド体験によるプロモーション効果の最大化を目指す設計

この数社との異業種アライアンスを次のステップへ進め、更に“体験デザイン力”を高めるためにも、映像制作会社の株式会社ギークピクチャーズと資本業務提携をいたします。

ここ数年、動画広告費・動画制作費が急伸しており、今後も動画市場の伸長が見込まれる※2ことから、プロモーション設計における動画の企画・制作ノウハウの重要性は、益々高まっております。ギークピクチャーズは、映像制作（CM、MTV、映画、TV番組）だけでなく、デジタルテクノロジー（AR/VR/MR/AI/IoTなど）、デジタルマーケティング、プロモーション、エンターテインメント・コンテンツなど多様な領域の実績とノウハウと研究部門が充実しており、当社が目指す体験デザインの強力なシナジー・パートナーになりえます。

具体的には両社の営業先を共有し、両社のソリューション力を統合しクライアントへ提供することで、体験デザイン力を更に強化し、新規営業開発並びに既存拡大を両社で推進してゆきます。

当社とギークピクチャーズは、2020年に向け東京を中心に日本全国で盛り上がる「スポーツをテーマ」にした様々な案件を取り込むことを目的として平成28年6月に共同出資会社“スポーツイズグッド”を設立するなど緊密な協働関係を築いておりますが、この度更なる関係強化を目的として相互に株式を持ち合うことといたしました。

※2 2016年の動画広告市場は前年対比168%の869億円。2022年には3.3倍の2,918億円に達すると予測。

出典：オンラインビデオ総研、デジタルインファクト、(株)サイバー・コミュニケーションズ、(株)D2C

## 2. 資本業務提携の内容等

### (1) 業務提携の内容

両社は、体験デザイン領域において保有するノウハウを共有化し、双方協力体制のもとプロモーション事業の拡大を図ってまいります。

具体的な業務提携の範囲は、以下のとおりです。

- ① 体験デザイン領域の共同営業・顧客獲得・提案
- ② 体験デザイン領域の共同企画・制作
- ③ 体験デザイン領域の相互運営支援
- ④ 体験デザイン領域に関する新商品・サービスの開発

### (2) 資本提携の内容

TOWはGEEKの株式4株（発行済株式総数の2%）を取得し、GEEKはTOWの相当分の株式を取得いたします。

なお、取得の方法については、今後両社で検討することとしております。

## 3. 業務提携の当事者の概要

### (1) TOWの概要

① 名 称	株式会社テー・オー・ダブリュー			
② 所 在 地	東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 ヒューリック神谷町ビル			
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長兼最高執行責任者（CEO） 江草康二			
④ 事 業 内 容	イベントの企画・制作・運営及びセールスプロモーションに関するグッズ・Web・印刷物の企画・制作			
⑤ 資 本 金	948 百万円			
⑥ 設 立 年 月 日	昭和 51 年 7 月			
⑦ 大株主及び持株比率 (平成 29 年 6 月末現在)	真木勝次 (8.05%)、ビービーエイフォーファイデリティロープ ライフストックファンド (7.95%)、川村治 (7.37)			
⑧ 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態				
	決算期	平成 27 年 6 月期	平成 28 年 6 月期	平成 29 年 6 月期
連 結 純 資 産		6,335 百万円	7,254 百万円	8,133 百万円
連 結 総 資 産		10,143 百万円	10,854 百万円	11,807 百万円
1 株 当 たり 連 結 純 資 産		281.37 円	320.64 円	358.63 円
連 結 売 上 高		13,442 百万円	15,230 百万円	16,251 百万円
連 結 営 業 利 益		1,335 百万円	1,678 百万円	1,811 百万円
連 結 経 常 利 益		1,349 百万円	1,682 百万円	1,823 百万円
連 結 当 期 純 利 益		818 百万円	1,083 百万円	1,206 百万円
1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益		36.93 円	48.35 円	53.74 円
1 株 当 たり 配 当 金		33 円	22 円	26 円

※平成 27 年 7 月 1 日付で普通株式 1 株につき普通株式 2 株の割合で株式分割を行っております。

## (2) GEEKの概要

商号	株式会社ギークピクチャーズ
所在地	東京都渋谷区神宮前 2-27-5
代表者	代表取締役社長 小佐野 保
資本金	60 百万円 (平成 29 年 6 月末現在)
主な事業内容	TV・WEB コマーシャルの企画・制作、エンターテインメントコンテンツの企画・制作・転売及び輸出入、映像に関連するプロモーションの企画・制作、キャラクターの企画・開発及び著作権の管理、クリエイターマネジメント業務、各種イベント、セールスプロモーションの企画・制作・及び運営

## (3) 両社の関係

資本関係	両社間には、記載すべき資本関係はありません。また、両社の関係者及び関係会社間においても、特筆すべき資本関係はありません。
人的関係	両社間には、記載すべき人的関係はありません。また、両社の関係者及び関係会社間においても、特筆すべき人的関係はありません。
取引関係	両社間には、記載すべき人的関係はありません。また、両社の関係者及び関係会社間においても、特筆すべき取引関係はありません。
関連当事者への該当状況	両社は、それぞれの関連当事者には該当しません。また、両社の関係者及び関係会社は、それぞれの関連当事者には該当しません。

## 4. 日程

- (1) T O W 取締役会 平成 29 年 8 月 8 日 (火)
- (2) G E E K 取締役会 平成 29 年 8 月 8 日 (火)

## 5. 今後の見通し

今回の業務提携による両社の当期連結業績への影響につきましては軽微ではありますが、中長期的には収益基盤の強化につながるものと考えております。

なお、両社の連結業績に重要な影響が見込まれる場合には、別途、公表いたします。

以 上